

未来×HONGO AI

AIスタートアップと本郷近辺の活性化を目指し、特にアーリーステージの優良なAIスタートアップに光を当てることを目的に結成された「HONGO AI」主催による「HONGO AI 2020」においてSMBC企業賞及び最優秀賞を受賞された企業様にプレゼンテーション頂きます。

登壇者



河邑 亮太 氏

株式会社アダコテック 代表取締役

一橋大学法学部を卒業後、2011年に三井物産株式会社に入社。南米チリの自動車ローン事業を行う子会社に社長補佐兼CFOとして3年間出向したのち、東京本店では主に新規M&A投資に従事。2018年4月からDMM.comに入社。経営企画室で新規事業立案、及び、投資先のPMI/バリューアップをハンズオンで実施。2019年7月より株式会社アダコテックに執行役員として入社、2019年9月より取締役、2020年4月より現職。

Adacotech

アダコテックは産総研が開発した「HLAC（エイチラック）」特徴抽出法を用いた独自のAI画像解析ソフトウェアを用いて製造業の検査を自動化するサービスを提供しています。検査はモノづくりに欠かせない重要なプロセスですが、現在はそのほとんどが人間の目によって行われており、品質不良や担い手/後継者不足という問題に繋がっています。弊社の技術は少ないデータ量で高精度の解析ができるほか、前例のないようなケースも含めほぼ100%異常を検出することが可能です。検査の自動化はじめ、お客様の生産性向上に技術で貢献し、モノづくりの進化を革新を支えるというミッションを実現していきます。



田村 雄一 氏

(株)カルディオインテリジェンス 代表取締役 CEO
国際医療福祉大学医学部 循環器内科 教授

医師・医学博士。慶應義塾大学医学部卒業後、慶應義塾大学病院を経てフランス・パリ大学に留学。帰国後は国際医療福祉大学三田病院において難病患者を対象にした遠隔診療の推進に従事するとともに、心電図情報をはじめとした医療情報のネットワーク化およびAI化に取り組み、研究成果をもとに2019年に(株)カルディオインテリジェンスを創業する。デジタルヘルスに造詣が深く、2018年より厚生労働省 次世代医療機器・再生医療等製品評価指標作成事業 審査WGの委員を務める。

cardio
intelligence

2019年10月創業。(株)カルディオインテリジェンスは、技術革新が起これにくかった心電図をはじめとする医療検査の領域において、ディープラーニングを含む人工知能(AI)を用いることで飛躍的に解析サポート能力を高め、世界中の医療従事者に高度な解析技術をもたらすことを目指すヘルステックスタートアップ。医療現場のニーズにマッチしたAI技術を普及させ、医療者の負担を減らすデジタルトランスフォーメーションを推進中。創業1年で長時間心電図解析ソフトウェアの市販化にも成功し、最初の製品を2020年11月にローンチ。導入済みユーザーのもとでフィールド実証を行い、製品のブラッシュアップを実施している。